

科 目	家庭総合	単 位 数	2 単位	年 間 授 業 時 間	70 時間
	対 象 学 年 ・ ( 組 )	3 年 ( 1 ～ 5 組 )	使 用 教 科 書 ( 出 版 社 )	家庭総合 自立・共生・創造 (東京書籍)	
	必 修	補 助 教 材 等	最新 生活ハンドブック (第一学習社)		

教 科 担 当 者

	指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	
4 月	食生活をつくる 食生活の課題について考える  食生活をつくる 生涯の健康を見通した食事計画  食生活をつくる 生涯の健康を見通した食事計画	自身の食生活を見直し、現代の食生活の課題を知る。  食品群別摂取量の目安について知る。  栄養バランスのよい食事を理解する。 献立の立て方を理解する。	子どもと共に育つ 命を育む  子どもと共に育つ 子どもの育つ力を知る  子どもと共に育つ 子どもの育つ力を知る	子どもの誕生について復習する。  子どもの心身の発達について理解する。  子どもの心身の発達について理解する。	1 月	住生活をつくる 住生活について考える  住生活をつくる 住生活について考える	平面図を理解し、住みやすい住居を考える。  平面図を理解し、住みやすい住居を考える。
5 月	食生活をつくる 食生活の安全と衛生  食生活をつくる 調理の基礎	食品の選択と保存、衛生、安全について理解する。  調理実習の基本を知る。	子どもと共に育つ 親としてともに育つ  子どもと共に育つ 子どもの触れ合いから学ぶ  子どもと共に育つ これからの保育環境	子どもの生活習慣または生活と保育について理解する。  幼い子どもとの触れ合いについて、絵本や折り紙などを通して理解する。  現代の子育て環境や、地域社会の関わりについて理解する。	2 月		
6 月	食生活をつくる 食生活の安全と衛生  食生活をつくる これからの食生活 食生活の文化と知恵  食生活をつくる 調理の基礎  食生活をつくる 食事と栄養・食品	食品の選択と保存、衛生、安全について理解する。  環境負荷の少ない食生活を理解する。 日本や世界の食文化を知る。  調理実習の基本を知る。  さまざまな栄養素について理解する。	高齢社会を生きる 高齢期を理解する  高齢社会を生きる 高齢者の心身の特徴  高齢社会を生きる 高齢者を支える  住生活をつくる 住生活について考える	人の一生と高齢期や高齢社会の現状と課題を理解する。  老化や高齢期の生活課題について知る。  高齢者を支える仕組みを知る。 年金セミナーの実施により、理解を深める。  住居の機能や時代による変化を理解する。 平面図の見方を理解する。	3 月		
7 月	食生活をつくる 食生活の文化と知恵	日本や世界の食文化を知る。	住生活をつくる 住生活の計画と選択	安全で快適な住生活について、また健康な住生活について知る。			

**【評価の観点・方法】**

〔評価の観点〕  
定期考査、実習、プリントの提出、授業態度、出欠席

〔評価方法〕  
上記を総合して評価をする。